

和の庭を取り戻す



スウェーデン生まれで、スウェーデン^{そだ}育ちの庭師^{にわし}、
村雨辰剛^{むらさめたつまさ}さんに、武蔵野美術大学^{むさしのびじゅつだいがく}の学生がインタビュー
しました。

村雨さんは23才の時に、日本の^{でんとうぶんか}伝統文化の仕事がした
いと思い、見習い庭師^{みならにわし}になりました。そして、26才の
時に日本国籍^{こくせき}を取り、村雨辰剛^{むらさめたつまさ}と改名^{かいいい}しました。

日本の文化^{ぶんか}に対するきょうみ

ぼくは、歴史^{れきし}や文化が好きでした。高校生の時、世界史^{せかいし}のじゅぎょうで、日本について勉強し
て、日本にすごいきょうみを持ちました。戦国時代^{せんごくじだい}のさむらいや、武士道^{ぶしどう}のような精神面^{せいしんめん}に魅了^{みりょう}
されました。そして、日本にしかない感性^{かんせい}をもっと知りたいと思いました。

帰化^{きか}する時の気持ち

日本が好きだし、その日本にいる自分がワクワクするし、日本で死^しにた
いと思う気持ちがありました。日本で一生^{いっしょう}、生きていく覚悟^{かくご}、庭師^{にわし}にな
って日本庭園^{にほんていえん}の良さを伝えていく覚悟^{よつた}として、帰化^{きか}しました。
それが庭園と日本^{たい}に対する愛情^{あいじょう}の形^{かたち}だったのかな、と思います。

庭師^{にわし}の仕事

自分の作品^{さくひん}（庭）が目の前^{にわ}にあるから、それが評価^{ひょうか}されるし、自分で見
てくらすこともできるし、自分が成長^{せいちょう}できたという実感^{じっかん}があります。
お客^{きやく}さんと相談^{そうだん}して、自分の頭^{えが}の中に描い
た風景^{ふうけい}を、実際^{じっさい}に作るのに必要^{ひつよう}なのは職人^{しよくにん}
の技術^{ぎじゆつ}。そして芸術的要素^{げいじゆつてきようそ}も大事^{だいじ}です。



職人^{しよくにん}として自分^{ぶぶん}にたりない部分

まだ和^{りかい}の理解^{りかい}がたりないと思っています。もっといろんな作品^{さくひん}を見
て、日本独特^{どくとく}の美意識^{びいしき}「わびさび」などを勉強^{べんきやう}したい。自分はまだ
職人^{しよくにん}としては、ぜんぜんものたりないし、もっともっと、いろいろ
勉強^{べんきやう}して、できるようにならないといけないと思っています。



これからの目標 もくひょう

日本庭園が減ってきて、今は「日本庭園って何？その良さはどこ？自分は洋風の庭の方がいい」と言う日本人がたくさんいます。だから、日本人に日本庭園の良さを伝えたいです。数十年前は当たり前だった風景をもう一度定着させたいと思っています。それが定着した時には、海外にも伝えていきたいと思っています。海外でも日本庭園が正しい形でのこっていけばいいなと思っています。

私たちがインタビューしました！



イ・スンハ

村雨さんの日本文化や庭師という職業へのふかい愛を感じました。自分もやりたいことをやるために、がんばりたいと思いました。



小林果奈

村雨さんの日本文化と日本庭園に対するすごい熱量におどろき、刺激を受けました。「ライフワークに出会えたことがしあわせだ」とおっしゃっていたのがとても印象的です。



鈴木理々伽

こんなに、日本を愛してくださる人がいるのだと、自分の国を誇らしく思いました。日本文化に対する情熱や愛情がとても大きく、感銘を受けました。

Vocabulary

和の庭 <small>わ にわ</small>	Japanese-style garden	相談する <small>そうだん</small>	to consult
取り戻す <small>と もど</small>	regain; recover; bring back	自分の頭の中で描いた風景 <small>えが ふうけい</small>	the scenery I pictured in my mind
庭師 <small>にわし</small>	gardener; landscape gardener	現実的に <small>げんじつてき</small>	realistically
伝統文化 <small>でんとうぶんか</small>	traditional culture	職人の技術 <small>しょくにん ぎじゆつ</small>	technique of artisan; craftsman's skill
見習い庭師 <small>みなら にわし</small>	apprentice gardener	芸術的要素 <small>げいじゆつてきようそ</small>	artistic element; aesthetic element
日本国籍 <small>こくせき</small>	Japanese nationality	和の理解がたりない <small>わのりかい</small>	Lack of understanding of wa (in this case wa stands for Japanese taste or sensibility)
改名した <small>かいいい</small>	change one's name	日本独特の美意識 <small>どくとく びいしき</small>	Japanese aesthetics; Japanese sense of beauty

せかいし 世界史	world history	「わびさび」	wabi-sabi; aesthetic concepts in Japanese art
せんごくじだい 戦国時代	Warring States period, 15th-16th centuries	ものたりない	unsatisfactory; missing something
ぶしどう 武士道	bushido; the code of the samurai	すうじゅうねんまえ あ まえ 数十年前は当たり前 だった風景	scenery that was ordinary some decades ago
せいしんめん 精神面	spiritual aspect	もう一度定着させたい	want to make (it) established again; bring back once more
みりょう 魅了された	fascinated by	かいがい 海外	overseas
日本にしかない感性	sensibility or sensitivity that is unique to Japan	正しい形でこのこってい けばいいと思う	want it to be passed down in its correct form (authentic in this case)
きか 帰化する	to be naturalized; acquire citizenship	ねつりょう 熱量	lit., quantity of heat, that is “passion,” in this case
いっしょう 一生	whole life	おどろく	to be surprised
かくご 覚悟	resolution; commitment	しげき 刺激をうける	be stimulated
にほんていえん よさ 日本庭園の良さ	merits of Japanese gardens	おっしゃっていた	=言っていた(honorific)
つたえていく	to hand down; pass down through time	いんしょうてき 印象的	impressive
あいじょう かたち 愛情の形	a form of love	愛してくださる人	=愛する人(honorific)
さくひん 作品	performance; work	ほこ 誇らしく思う	feel proud of
ひょうか 評価される	be appraised	じょうねつ 情熱	passion, enthusiasm
せいちょう 成長できた	about to grow, able to mature	あいじょう 愛情	love
じっかん 実感がある	know for certain, feel the reality of	かんめい う 感銘を受けた	be impressed